

○福井市学校教育目標

郷土福井に誇りを持ち、
たくましく生きる子どもの育成

○福井市学校教育方針

学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

学校教育目標

たくましく生きる文殊っ子の育成

校訓

あかるく つよく きまりよく

<中学校区共通テーマ>

自らの思いをもち、主体的に学び高め合う
児童・生徒の育成
～校区教職員が協働した授業改善・指導力
向上の推進～

目指す学校の姿

- ・わかる・できる楽しい学校
- ・安全・安心で、笑顔あふれる学校
- ・家庭や地域とともにある学校

目指す児童の姿

- ・礼儀正しくあいさつができる
- ・目標をもち、挑戦し続ける
- ・考え、判断し、行動する

目指す教職員の姿

- ・学びを創造し、協働する
- ・子どもの良さや得意を見出し伸ばす
- ・自ら学び続ける

【研究主題】 自ら気づき、考え、高め合う子の育成 ～深い学びにせまる 授業づくり～

重点目標

確かな学力

「対話的な活動」「振り返り」やICTの活用を通して、子供と学びをつなぐ

健やかな身体と心

異学年交流やSSTの活用を通して、子供と子供をつなぐ

地域とともにある学校

地域の「ひと・もの・こと」と子供の主体的な活動をつなぐ

【具体的な取組】

- ・文殊スタンダードを徹底し、基礎基本の定着を図る。
- ・ICTの活用や学習形態の工夫等を通して、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指した授業づくりに取り組む。
- ・スピーチ集会をはじめ、自分の意見や考えを発表する機会を積極的に設定し、話す力・聴く力の育成を図る。
- ・読み聞かせやブックトーク、親子読書等の実施、公共図書館との連携により読書習慣を育む。

【具体的な取組】

- ・時と場に応じた返事や言葉遣い、あいさつについて継続的に指導する。
(あいさつはいつでもどこでもなんでも **さきにつたえよう心**)
- ・学校生活アンケートや個人面談等による児童理解をもとに、いじめや不登校の未然防止と組織的な対応に努める。
- ・多様性を尊重し、互いの良さを認め協働する温かい学級づくりを行う。
- ・ネット利用の弊害を周知し、スマートルールの徹底を図る。

【具体的な取組】

- ・外部講師による出前授業の活用や体験的な活動の充実を図りながら、キャリア教育を推進する。
- ・子どもたちの好きなこと得意なことを生かせる場を設定するとともに、失敗を恐れずチャレンジする態度を育てる。
- ・郷土に親しみ、ふるさとに誇りが持てるよう、地域と関わる教育活動を推進する。
- ・諸行事を通じた学校公開を進めるとともに、学校の教育活動の様子について学校だよりやブログ、HP等により積極的に情報発信する。

数値目標

- ・授業がよく分かる[児][保]90%
- ・自分の考えや意見を話している[児][保]80%
- ・毎日読書に親しんでいる[児][保]80%

数値目標

- ・学校が楽しい[児][保]100%
- ・進んであいさつをしている[児][保]90%
- ・自分には良いところがある[教]100%[児]90%
- ・時間を決めてインターネットやゲーム等をしている [児][保]80%

数値目標

- ・将来の夢や目標をもっている[児][保]90%
- ・郷土福井を大切にしたい[児][保]90%
- ・教育方針や教育内容を適切に伝えている[保]90%